

宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年10月25日発行

— 2018.10.15～ 2018.10.21 — 第42週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							宮 城 県 (含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第39週	第40週	第41週	第42週
水痘	2 0.40	2 0.20	2 0.40			8 1.60	1 0.50	12 0.44	27 0.46	941				○
流行性耳下腺炎								2 0.07	2 0.03	191				
感染性胃腸炎	18 3.60	23 2.30	13 2.60	25 12.50	7 2.33	13 2.60		97 3.59	196 3.32	10,950	◎	◎	◎	◎
手足口病	19 3.80	2 0.20	13 2.60	1 0.50	5 1.67	2 0.40	1 0.50	27 1.00	70 1.19	1,965	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑		13 1.30	1 0.20	1 0.50	1 0.33		2 1.00	118 4.37	136 2.31	1,210	◎	◎	◎	◎
突発性発しん		5 0.50	4 0.80		2 0.67	3 0.60	2 1.00	18 0.67	34 0.58	1,234	○	レ	○	○
ヘルパンギーナ	3 0.60	6 0.60	10 2.00		2 0.67	1 0.20	2 1.00	16 0.59	40 0.68	3,251	◎	◎	◎	○
インフルエンザ	6 0.75	1 0.07				1 0.13		3 0.07	11 0.12	34,086				○レ
咽頭結膜熱		2 0.20	1 0.20	4 2.00		6 1.20		3 0.11	16 0.27	910				
流行性角結膜炎		7 2.33	1 1.00						8 0.67	148				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15 3.00	26 2.60	5 1.00	2 1.00	5 1.67	17 3.40		49 1.81	119 2.02	6,459	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	5				
無菌性髄膜炎									0 0.00	3				
マイコプラズマ肺炎		1 1.00		3 3.00		1 1.00		3 0.60	8 0.67	144				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	6 1.20	3 0.30	2 0.40	2 1.00		3 0.60		11 0.41	27 0.46	2,157	◎	◎	○	レ
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	31				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1		1			1	1						
	川崎病							1						
	不明発しん症							12						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)はありません。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 女性1名(第39週)
大崎管内 女性1名(第40週)
仙台管内 男性1名、女性1名
結核(無症状病原体保有者)
大崎管内 男性1名(第40週)、男児1名*(第41週)
女性1名(第41週)
仙台管内 男性1名、女性5名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

登米管内 女性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O26)
仙台管内 女性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O不明)
仙台管内 男性1名

4類感染症: レジオネラ症

塩釜管内 男性1名
仙台管内 男性2名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(*E. cloacae*)
仙台管内 男性1名(第41週)
クロイツフェルト・ヤコブ病
大崎管内 女性1名(第41週)
梅毒
大崎管内 女性1名(第37週)
百日咳
塩釜管内 女性1名
仙台管内 男性1名(第41週)

*男児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

仙南管内で警報レベルを継続中です。
大崎管内で警報レベルを継続中です。

[伝染性紅斑]

気仙沼管内で警報レベルを継続中です。
仙台管内で警報レベルを継続中です。

[水痘]

石巻管内で注意報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～
報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第39週採取分 (9.24～9.30)	第40週採取分 (10.1～10.7)	第41週採取分 (10.8～10.14)
RSウイルス	1件	5件	2件
エンテロウイルス	0件	3件	0件
サイトメガロウイルス	0件	1件	0件

4. 今週のコメント

【秋冬の感染症対策】

秋から冬にかけてのシーズンは、インフルエンザや感染性胃腸炎などが流行する時期となります。インフルエンザは、患者の咳やくしゃみによってウイルスが飛散し感染が広がります。また、代表的な感染性胃腸炎の原因であるノロウイルスでは、患者の嘔吐物や下痢便を介して他の人に感染します。いずれも感染力の強い病原体ですので、患者発生の動向に注意するとともに、手洗いやうがいなどを励行し予防に努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

